

大津市比良げんき村指定管理者選定の方式及び基準

1. 審査評価方法

各審査項目の大項目毎の点数及び合計点数の60%を最低水準点とし、大項目毎の点数と合計点数の両方とも最低水準点に達してはならない。

配点及び採点は、0点から満点までの1点刻みとする。

各委員の採点の総計が高い団体を第1順位とし、総計が同点であった場合は、第1順位とした委員が多い団体を上位とする。(総合点数方式)第1順位とした委員が同数であった場合は、委員長が上位とした団体を第1順位とする。

ただし、合計点数の最低水準に達していても、審査大項目において最低水準点に達していないものがあれば、順位は付さない。

全委員の「合計」の平均点と比較し、150%以上又は50%以下の点を付した委員の採点は除外するものとする。この場合、最低水準点は乖離値を付した委員を除いた委員数に合わせて補正するものとする。

審査項目	配点
(ア) 安定的な運営	35点
a 管理の基本方針について	4点
b 日常時の安全管理について	3点
c リスク管理について	4点
d 緊急時の体制について	4点
e 文書の管理・保管について	3点
f 個人情報の保護について	3点
g 情報公開の推進について	3点
h 類似施設の管理運営実績について	2点
i 人員配置について	3点
j 職員の資質の向上について	3点
k 財務状況について	3点
(イ) サービスの向上	25点
a サービス向上策について	5点
b 利用促進の方策について	5点
c 利用者の声の反映について	5点
d 自主事業計画について	10点
(ウ) 経費の縮減	20点
a 委託料について	15点
b 収支計画と事業計画について	5点
(エ) その他	20点
a 社会的貢献への取組について	10点
b 地元住民との協調について	10点

2. 審査のポイント

(ア) 安定的な運営

a 管理の基本方針について

施設を設置条例及び募集要項との整合性が保たれている。

満点／施設を設置目的及び管理運営に関する基本的な考え方に十分な理解がある。

0点／施設を設置目的及び管理運営に関する基本的な考え方を理解していない。

b 日常時の安全管理について

日常時における安全管理が徹底されており、利用者が安心して利用できる。

満点／安全管理マニュアル等を作成しており、その対策が適切である。

0点／安全管理対策が不十分である。

c リスクの管理について

事前に想定されるリスクを把握し、そのリスクに備えた安定した管理ができる。

満点／事前に想定されるリスクを把握し、そのリスクへの対策が適切である。

0点／リスクへの対策が不十分である。

d 緊急時の体制について

緊急時の体制が明確であり、危機管理意識が高い。

満点／緊急時対応マニュアル等を作成しており、その対策が適切である。

0点／緊急時対応策が不十分である。

e 文書の管理・保管について

文書の管理・保管が適正になされている。

満点／文書の登録管理がなされ、適正な場所に保管されている。

0点／文書の保管・管理が不十分である。

f 個人情報の保護について

個人情報の保護が徹底されており、利用者が安心して利用できる。

満点／個人情報保護規程を作成しており、その対策が適切である。

0点／個人情報保護策が不十分である。

g 情報公開の推進について

情報公開を適正に行える。

満点／情報公開を適正に行える体制が整備されている。

0点／情報公開の推進が不十分である。

h 類似施設の管理運営実績について

経験と実績を備えており、安定した管理ができる。

満点／類似施設の管理運営に十分な経験と実績を備えている。

0点／類似施設の管理運営に経験と実績がない。

i 人員配置について

人材配置が的確で責任の所在が明確であり、安定した管理ができる。

満点／役割分担が明確であり、円滑な業務遂行が見込める。

0点／役割分担が不明確であり、業務遂行に支障をきたす恐れがある。

j 職員の資質の向上について

職員の資質の向上が図られており、質の高いサービスを提供できる。

満点／人材育成の方針が明確であり、研修計画が適切である。

0点／人材育成の方針が不明確であり、研修計画が不適切である。

k 財務状況について

指定期間が複数年に亘ることから、申請者の財務状況が良好であることが必要である。

満点／財務状況が良好である。

0点／財務状況に課題が多い。

(イ) サービスの向上

a サービス向上策について

新規サービスの提供又は既存サービスの手法改善によって、サービスの質が向上できる。

満点／サービスの質の向上が期待できる。

0点／サービスの質が低下する恐れがある。

b 利用促進の方策について

新規手法の導入又は既存の手法の改善によって、利用率が向上できる。

満点／利用促進に積極的な姿勢があり、効果が期待できる。

0点／利用促進が期待しにくい。

c 利用者の声の反映について

利用者の声を反映するシステムがあり、迅速かつ的確な対応により、利用者満足度が向上できる。

満点／日常的に利用者の声を把握する仕組みがあり、サービス改善に積極的である。
0点／サービス改善に消極的である。

d 自主事業計画について

施設の設置目的との整合性が保たれており、施設の効用を最大限に発揮できる。

満点／自主事業の実施方針が明確であり、事業内容が適切である。

0点／自主事業の実施方針が不明確であり、事業内容が不適切である。

(ウ) 経費の縮減

a 委託料について

安定的な管理とサービスの質の確保を前提として、委託料が削減できる。

満点／委託料の大幅な経費縮減が見込める。

0点／委託料の申請額が基準費用と同額を超える。

b 収支計画と事業計画について

満点／整合性があり実現可能性がある。

0点／整合性がなく実現可能性が低い。

(エ) その他

a 社会的貢献への取組について

社会的貢献への取組（地域貢献活動、障害者の積極的な雇用、障害者に対する合理的配慮の取組、地域経済活性化の取組、女性の活躍推進、ユニバーサルデザイン・バリアフリーへの配慮の取組）を行える。

満点／社会的貢献への取組に積極的な姿勢であり、社会的貢献が期待できる。

0点／社会的貢献への取組に対して消極的であり、社会的貢献が期待しにくい。

b 地元住民との協調について

樹木伐採等の管理運営に際し、土地所有者や地元自治会との連携を図る。

満点／地元住民と連携した管理体制がとれる。

0点／地元住民と連携した管理体制をとることが見込めない。